

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	兵庫県・養父市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	養父市文化遺産活性化事業実施計画	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>第2次養父市総合計画（平成23年度策定）および第2期養父市教育振興基本計画（平成26年度策定）を踏まえ、①伝統文化継承の取組、多様な文化・芸術活動に親しむ機会の創出 ②伝統文化の体験や指導者との交流を通して、文化や芸能の継承に努める意識の向上、ふるさとを愛する心の育成 ③市民の手により継承されている伝統芸能や伝統文化の保存団体、文化財の保護団体を支援するため、次の事業を実施する。</p> <p>(1) 伝統芸能（葛畑農村歌舞伎・せきのみや子ども歌舞伎）の公開事業 (2) 伝統芸能（葛畑農村歌舞伎）の伝承者育成事業</p>			
6 実施体制			
<p>養父市が本実施計画に係る全体の企画・調整、補助事業に係る指導を行う。主な担当課、役割は下記のとおり。</p> <p>○市民生活部関宮地域局…全体計画の企画・調整、実行委員会の事務局等 葛畑農村歌舞伎に係る補助事業の指導・調整、事務局</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 38,336 千円	平成31年度申請額： 3,648 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>1. 葛畑農村歌舞伎の伝承者の拡大 葛畑農村歌舞伎が養父市の伝統芸能として市内外に認知され、ふるさとの誇りとして継承しようという郷土愛を育てることができる。</p> <p>2. まちの良さの再発見 住民が文化遺産の価値、地域文化の良さを再発見・評価し、まちづくりの機運が高まる。</p> <p>3. 子どもの豊かな心を育む 子どもたちが歌舞伎を体験・習得することによって、日本の伝統文化を伝承するとともに、豊かな人間</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	養父市情報センター（ケーブルテレビ）で事業の様子を市内に放映する。		
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
特になし。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	養父市市民生活部関宮地域局（関宮公民館）		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	葛畑農村歌舞伎伝承友の会の会員数 (口数)			関連事業:	事業①事業②	
目標値 1 :	【現状値】 平成 28 年度 130 口 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 200 口					
設定根拠 1 :	公開事業を実施することによって、毎年10口程度の会員の増加を想定					
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
143 口	155 口	口	口	口	口	
19%	36%					
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	葛畑農村歌舞伎伝承会の新規会員数			関連事業:	事業①事業②	
目標値 2 :	【現状値】 平成 28 年度 4 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 20 人					
設定根拠 2 :	伝承者育成事業を実施することによって、毎年3人程度の新規会員の入会を想定					
進捗状況 2 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
8 人	9 人	人	人	人	人	
25%	31%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	葛畑農村歌舞伎公開事業					実施団体：	葛畑農村歌舞伎伝承会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	せきのみや子ども歌舞伎公演事業 口上、葛畑三番叟、歌舞伎										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	葛畑農村歌舞伎伝承友の会の会員数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 130 口 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 200 口										
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
143 口	155 口	口	口	口	口						
19%	36%										
事業②：	葛畑農村歌舞伎伝承者育成事業					実施団体：	葛畑農村歌舞伎伝承会				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	せきのみや子ども歌舞伎クラブの部員が公演を行うため、伝承育成事業を行う。 講師：水口一夫（歌舞伎指導）ほか3人										
評価指標区分：	・保存会への新規入会者数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	葛畑農村歌舞伎伝承会の新規会員数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 4 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 20 人										
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
8 人	9 人	人	人	人	人						
25%	31%										